

環境研究総合推進費制度における研究課題
令和3年度 追跡評価結果報告書

令和4年3月

環境省大臣官房総合政策課

環境研究技術室

目次

第Ⅰ部 追跡評価結果	1
1. はじめに	1
1.1 調査の目的	1
1.2 調査の内容と方法	1
1.3 調査フロー	4
1.4 調査の実施・評価体制	5
2. 評価結果	6
2.1 追跡書面調査の結果	6
2.2 制度書面調査の結果	10
2.3 追跡・制度個別調査結果	13
2.4 環境研究総合推進費制度の充実に向けて	24
第Ⅱ部 資料編	28
1. 追跡書面調査結果	28
1.1 追跡書面調査の実施	28
1.2 調査結果の概要	28
1.3 調査結果	29
2. 制度書面調査結果	64
2.1 制度書面調査の実施	64
2.2 調査結果の概要	64
2.3 調査結果	65
2.4 制度評価結果の経年比較	89
3. 追跡・制度個別調査結果	94
3.1 追跡・制度個別調査課題の選定	94
3.2 追跡個別調査の結果	98
4. 書面調査票	110
4.1 追跡書面調査票	110
4.2 制度書面調査票	122

要旨

環境省の競争的資金制度である環境研究総合推進費によって実施され、平成 30 年度(2018 年度)及び令和 2 年度(2020 年度)に終了した研究課題を対象として、追跡評価を実施した。追跡評価にあたっては、平成 30 年度終了研究課題の研究代表者に対する追跡書面調査及び追跡個別調査(ヒアリング調査)により、環境行政への反映状況、成果の実用化の状況等を調査した。また、令和 2 年度終了研究課題の研究代表者に対しても制度書面調査及び制度個別調査(ヒアリング調査)を行い、課題採択プロセス、中間評価実施方法等への意見等を整理した。

これらの結果をもとに、有識者 12 名で構成する評価委員会において、今後の環境研究総合推進費制度の充実に向けた諸課題及び対策の検討を行い、結果を取りまとめた。

Summary

The Ministry of the Environment conducted a follow-up survey of the Environmental Research and Technology Fund, a competitive fund implemented by the Ministry.

In the current fiscal year 2021, the follow-up survey targeted the research and development topics that ended in FY 2018 and FY2020.

On the basis of the surveys, the Evaluation Committee comprising 12 experts discussed and identified matters that will contribute to the system management of the Fund in the future.